

平成 29 年 4 月 10 日
一般社団法人 日本救急医学会
代表理事 横田裕行

～ 2018 年度救急科専門研修プログラムについてのお知らせ～

2018 年度からの日本専門医機構（以下「機構」）による専門医制度の導入に向けて、日本救急医学会としての現時点での予定をお伝えしたいと思います。

機構が定める専門医制度新整備指針及び運用細則に関しては、3 月 23 日に既にお伝えしたように機構の理事会 3 月 17 日付けで承認されました。機構では別表のように今後のスケジュール（案）を提示しています。本学会の研修プログラム委員会もこれらを踏まえて、プログラム整備基準とモデルプログラムを修正し、既に 1 月 30 日付けで機構に再提出しております。

私共の学会としては機構の審査結果を待っているところではありますが 4 月 10 日時点で、まだ確定のお返事をいただいております。機構のスケジュール（案）（下表）によれば、整備基準の確定後、基幹施設のプログラム責任者の先生におかれましては、新しい整備基準に従った 2018 年度のプログラム作成について 5 月中を目途にお願いすることになると思います。

その後、ご提出いただいたプログラムを 6 月中に日本救急医学会で一次審査を行い、7 月中に予定されている機構の二次審査、8 月からの専攻医募集開始に備えようと考えています。日本専門医機構の対応に未確定な部分が多々ございますが、日本救急医学会としては適宜情報発信をしていきたいと思っています。現時点では上記のような予定を考えておりますので、統括責任者の先生方ならびに関係各位におかれましてはご準備のほどよろしくお願い申し上げます。

19. 今後のスケジュール(案)

- 新整備指針に基づいて、各領域の整備基準を確定。
(H29年3～4月)
- 基幹施設から、プログラム募集 (H29年5月～)。
- 都道府県協議会との協議 (H29年6月～)。
- 研修プログラムの審査 (H29年7月～)。
- 専攻医の募集開始 (H29年8月～)。
- H30年4月 スタート予定。